

## 第 15 回 建築行政共用データベースシステム理事会 議事録 (案)

日 時 平成 27 年 7 月 24 日 (金) 11:30~12:20  
場 所 アルカディア市ヶ谷 伊吹の間

### 資 料

- 【資料 1】連絡協議会役員一覧
  - 【資料 2】前回連絡協議会理事会 議事録 (案)
  - 【資料 3】役員候補選定基準について
- 総会配付予定資料一式

### 出 席 者 (敬称略、カッコ内は代理出席者)

副会長 大阪府 : 山下 久佳 (津田)  
理 事 北海道 : 椿谷 敏雄 (山本)  
宮城県 : 千葉 晃司  
神奈川県 : 依田 貴仁  
岐阜県 : 篠田 圭司  
愛知県 : 内田 光一  
兵庫県 : 福本 豊 (前田)  
広島県 : 猪野 宏正 (荒川)  
高知県 : 西本 準一 (小松)  
福岡県 : 讃井 人志 (中村)  
横浜市 : 菅井 稔  
大阪市 : 森 英彦  
北九州市 : 國田 久  
(一財)日本建築センター : 鈴木 孝明  
(一財)日本建築総合試験所 : 志摩 宣彦  
日本 ERI(株) : 鈴木 崇英 (内田)  
ビューローベリタスジャパン(株) : 小西 恭一  
オブザーバー 建築検査機構(株) : 星野 寛  
事務局 島崎勉、笹井 俊克、坂田 英督、左海 冬彦、鳥居 寿美男  
久保 博史、荘野 陽太郎

### 欠 席 者 (敬称略)

会 長 東京都 : 妹尾 高行

## 1. 理事長挨拶 (ICBA 島崎理事長)

昨年の就任以来、建築行政を深く支援するために焦点を絞って業務を進めてきた。特に建築行政共用データベースシステムを業務の中心に据えて、財団の定款もそれに沿うように変更したところである。

建築行政共用データベースシステムは今年末、平成 22 年の本稼働開始以来、初めてハードの大規模更新を実施する予定である。この更新により利用機関の利便性を更に高めることができると考えている。

また、建築行政共用データベースシステムの中でも、通知・報告配信システムと建築士・事務所登録閲覧システムについては、今後、建築確認業務の中で大きな役割を果たしていくと考えている。

通知・報告配信システムの活用については、企画改善部会を中心に鋭意検討いただいているところである。建築行政はこれからストック対策が重要となると言われており、建築行政共用データベースシステムの果たす役割は非常に大であると確信している。本年 3 月に出された建築行政マネジメント計画策定に係る通知にも関連して建築行政共用データベースシステムのご活用をお願いします。

当財団の役割は建築行政の支援であると考え、これを強化するためにも日本建築行政会議との連携は欠かせないとする。同会議でも重要な役割を担っている理事の皆さまには、引き続きのご理解とご協力をお願いします。

## 2. 役員紹介 (事務局 笹井)

事務局笹井より役員の紹介があった。

## 3. 議 事

### (1) 前回議事録の確認

事務局 笹井より、前回議事録の確認は時間的な都合により省略し、ご意見等があれば後日、事務局に連絡をするよう説明があった。

### (2) 総会付議事項の承認

事務局 坂田より、第 1 号議案「連絡協議会会則改正」、第 2 号議案「連絡協議会役員選任」の趣旨について説明を行い、本議案を総会に付議することについて承認された。

### (3) 総会報告事項の確認

事務局 坂田より、総会配布資料を基に、以下について説明を行った。

- ・企画改善部会検討結果報告
- ・ICBAからの報告

**【質疑・要望】**

(横浜市 菅井)

企画改善部会の検討結果報告を参考に、当市でもぜひ通知・報告配信システムを活用したいと考えている。同報告では通知・報告配信システムにより届いた概要書データを紙面に印刷するとの記載があるが、必ず印刷して閲覧に供しないといけないのか。本市ではデータを画面で閲覧に供している。

**【回答】**

(事務局 坂田)

印刷する必要はない。

なお、台帳登録閲覧システムでは閲覧のみの権限設定とすることも可能。

**【質疑・要望】**

(横浜市 菅井)

平成 28 年度利用料の見直しに関して、利用料が上がるという理解で宜しいか。  
また予算要求の準備が始まるため利用料についてはいつ判明するか。

**【回答】**

(事務局 坂田)

平成 26 年度の件数で算定するため件数が増えるか減るかで金額も増減する。

(事務局 笹井)

現在、担当が平成 26 年度の実績件数を確認中である。

以上